2017.1 Vol. 42

河辺雄和商工会報

ARTISTS VILLAGE
芸術の里 かわべゆうわ

謹賀新年

車椅子を贈呈しました！

河辺雄和商工会女性部では、社会貢献の一環として平成27年度よりアルミ缶やプルタブを集めて地域の施設に車椅子を贈呈する活動に取り組んでおります。
そしてこの度、記念すべき第1号を贈呈することができました。
今回は河辺地域の「河辺荘」さんに贈呈。「みなさまに１日も早く快適にお過ごしいただきたいと女性部員の事業所や家庭また、地域のみなさんに積極的に声を掛け、この様にお贈りできることとなりました。私たちの想いがたくさん詰まった車椅子ですのでみなさまどうぞお使いください。」と佐々木睦子部長が贈呈すると、施設のみなさんは大きな拍手でとても喜んで下さいました。皆さんの嬉しそうな笑顔に包まれ、私たちもとても感動いたしました。

私たち女性部は、地域の大先輩が快適な毎日を送れるよう車椅子を寄贈するためにこれからも積極的にアルミ缶・プルタブを集めて参ります。

CONTENTS

P1 謹賀新年
P2～3 年頭のごあいさつ
（1）木村商工会長
（2）穂積秋田市長
（3）曽我青年部長
（4）佐々木女性部長
P4 青年部・女性部だより
（1）青年部勉強会
（2）視察研修・アート体験
P5 商工会の取り組み紹介
（1）「移動商工会」を開催
（2）経営支援事例発表全国大会
P6 商工会からのお知らせ
（1）記帳継続指導個別講習会のご案内
（2）各種表彰
（3）新規会員紹介

Kawabe-Yuwa Societies of Commerce and Industry
河辺雄和商工会の情報紙

発行所 河辺雄和商工会
秋田県秋田市河辺和田字上中野176-3
TEL 018-882-3523 FAX 018-882-3774
URL：http://kawabe-yuwa.com

年頭のごあいさつ

河辺雄和商工会長
木村友勝

あけましておめでとうございます。

会員の皆様には晴れやかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年は、日銀のマイナス金利の導入、TPPの正式合意、国勢調査で初の人口減少、米大統領選挙など今後の事業に大きく影響を及ぼす事柄に加え、熊本地震や台風10号の東北上陸など自然の猛威にも直面した年でもありました。

また、小規模企業振興基本法が施行されて2年半が経過し、持続化補助金などの支援策も充実されてきました。そして、会員事業所の9割を占める小規模企業を持続的に発展させるよう商工会は事業者支援に軸足がシフトしております。

このような中で、本会の藤田千佳子主査が経営支援事例発表秋田県大会並びに東北大会で見事最優秀賞を受賞し、秋田県初の全国大会出場を成し遂げました。最優秀賞には僅差で届きませんでしたが、半年に渡る挑戦と本県の事業者支援の質の高さを全国にアピールできたことに感謝するとともに、このような支援をより多くの事業者に実践していただくことを期待いたします。

また、昨年11月の商工会全国大会では、本会青年部が中小企業庁長官表彰、3名の役員の方々が全国連会長表彰を受賞いたしました。これもひとえに商工会へのご支援、ご協力の賜と深く感謝申し上げます。

加えて、昨年12月からは、10年後を見据えた商工会のアクションプログラムの策定に着手しております。これは商工会が事業者や地域から必要とされる組織として継続するためのプラン作りで、今年の2月の完成を目標に会議を重ねております。

今年も商工会は、確かなビジョンと実行力で、会員並びに地域のために、何事にも果敢に挑戦していく所存でありますので、秋田県や秋田市をはじめ関係機関並びに会員皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに会員皆様のご商売繁盛とご健康を祈念し新年の挨拶といたします。

年頭のごあいさつ

秋田市長
穂積志

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、「地域や会員のための商工会」を基本理念として、日頃から小規模事業者をはじめ、中小企業の経営改善および経営基盤の強化に取り組んでおられますことに心から敬意を表します。

さて、本市では、今年度スタートした第13次総合計画「新・県都『あきた』成長プラン」のもと、「地域産業の振興と雇用の創出」をはじめとする5つの新成長戦略を柱に、都市としての持続的な成長や発展を目指し、様々な施策を展開しているところであります。

県都秋田市のさらなる発展には、地域の活力を高めていくことが重要でありますが、河辺・雄和地区は、四季折々の自然や豊富な農産物、歴史ある伝統文化など、多くの資源に恵まれており、本市が重点的に取り組んでいる農商工連携ビジネスの推進や都市農村交流事業の中核となるエリアとして、大きな可能性を秘めております。

こうした中、貴商工会が「芸術の里かわべゆうわ」プロジェクトなどにより、地域の活性化に精力的に取り組まれていることは、本市としても大変心強く、貴商工会との連携をさらに深めながら、元気な秋田市づくりを進めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、皆様からのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、河辺雄和商工会のさらなるご発展と会員の皆様のご活躍ならびにご健勝を祈念し、年頭のあいさつといたします。

年頭のごあいさつ

青年部長 曽我 雅也

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのことお慶び申し上げます。

また、日頃より青年部活動にご理解とご支援を賜りまして心より御礼申し上げます。

さて、昨年の青年部事業は、地域資源PR、地域貢献、組織運営強化の3つの活動を柱に据え、地域振興事業に取り組んでまいりました。

地域資源PRとしましては、竿燈まつりグルメフェスティバルへの出店を通じ、ご当地グルメ「バリコロ焼き」および「大張野豚」の普及活動を行ないました。この活動は継続的に取り組んでいるもので、部員たちの頑張りにより、日本全国各地からの観光客に大いにPRすることができ、前年を大きく上回る売上げにもつながりました。

地域貢献活動としましては、6月10日に和田駅周辺のクリーンアップ活動を行ないました。この活動において、地域外への河辺雄和地区のアピールや、地元への地域貢献を多少なりとも出来たのではないかと実感しております。

また、組織運営強化活動として月に一度開催しています定例会において、各事業に各委員会を設置しました。それぞれの部員たちが責任を持ち、自分たちの手で事業を運営する。このような組織図が出来てきました。これにより、竿燈まつりへの出店、福岡への青年部研修旅行、国際教養大学への出店、主張発表秋田大会への出場、全県野球大会への単独チームでの参加など、数多い事業をスムーズに行なうことができました。

我々を取り巻く経済状況はまだまだ厳しいところではございますが、青年部員一人一人が力を合わせ、地域振興事業に取り組みながら、次代のリーダーとしての知識、経営能力、指導力を培い、向上させていきたい所存です。

最後になりましたが、皆様のご健康と益々のご多幸を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

年頭のごあいさつ

女性部長 佐々木 睦子

謹んで、新春のご挨拶を申し上げます。

商工会会員の皆様には日頃より、女性部に対しましてご支援、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

商工会地域を取り巻く経済環境は依然として厳しい状況が続いておりますが、こうした中におきまして、経営者のサポーターや経営者である女性部員一人ひとりが力を合わせ、個々の経営、そして地域商工業の振興活動にも積極的に取り組んで参りたいと思います。

昨年も様々な重点事業を実施して参りました。中でも、「新たなおもてなし活動」として、『芸術の里かわべゆうわ』の魅力の発信でおもてなし」事業に取り組みました。これは、河辺雄和の地域資源である芸術家や観光スポットなどの魅力を女性部員自らが女性目線で芸術体験や取材をしてその魅力を発信することで交流人口の目指し、地域活性化の一端を担うことを目的としております。第1弾として、12月13日にはステンドグラスアーティストを講師にお迎えし、クリスマスツリーのオーナメント作り体験をしました。河辺雄和で活躍する芸術家の創作活動に触れた事で、私たち自身が、より一層河辺雄和の魅力を感じる事ができました。私たちはこれからも、自らが魅力を感じ発信して参ります。

また、「車椅子の寄贈」を目標に取り組んでいるアルミ缶やプルタブの回収活動では、お陰様で第1号を「河辺荘」さんに寄贈することができました。この場をお借りして、回収活動にご協力をいただきましたことに御礼申し上げます。贈呈式では、施設の利用者の皆様に大変喜んでいただき、「この事業に取り組んで本当によかったな」と心から感じることができました。地域の皆様に日々快適に楽しく過ごしていただきたいと取り組んだこの事業はこれからも積極的に活動し、1台でも多くの車椅子を寄贈して参りますので引き続き御協力いただけますようよろしくお願いいたします。

研修事業では、鳥海山の麓を走る「由利高原鉄道」に乗り、由利本荘市鳥海・岩城を視察して参りました。広い空、広い田園の間を行く鉄道では、アテンダンドさんの軽快で楽しいガイド、矢島駅での横断幕を持ってのお出迎えなど、「おもてなし」を学ぶ良い機会となりました。また、岩城では由利本荘市商工会女性部の阿部部長さん、三浦副部長さんより天鷺村のご案内をいただき、一同とても感激いたしました。笑顔でお出迎えいただくことがこんなにも嬉しいものかと、私たちの「おもてなし活動」の更なる発展のための参考となりました。

このように女性部員一人ひとりが力を合わせ、事務局のご協力をいただきながら有意義に、そしてつつがなく遂行することができましたことを、心から感謝申し上げます。

今年も女性部員一丸となって部員増強に取り組み、組織の拡充強化を図りたいと存じます。

私たち女性部は「おもてなしの心」で地域のお客様に元気と賑わいを与えていけるように全力で取り組んで参りますので一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、皆様のますますのご発展ご多幸をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

【河辺雄和商工会】

会長 木村友勝
副会長 齊藤善悦
副会長 佐々木義友
理事 鈴木幸次
理事 齊藤敏比己
理事 戸井田喜美雄
理事 佐藤三男
理事 岡部秋男
理事 吉田憲充
理事 石塚勝己
理事 舟山賢治
理事 五十嵐龍之介
理事 伊藤久
理事 木村昌永
理事 工藤司
理事 高橋昇吉
理事 田村一之
理事 田口悟
理事 高屋貞一
理事 工藤康憲
理事 齊藤秀徳
理事 高橋仁司
理事 佐藤総栄
理事 長谷部仁
理事 柏谷健
理事 曽我雅也（青年部長）
理事 佐々木睦子（女性部長）
監事 足利健
監事 佐藤善之
事務局職員一同

青年部だより

～実現力～“自覚と覚悟を持ち、地域発展の先駆者となれ
すべては、愛する秋田のために”

青年部、勉強会を実施
～参加部員が熱心に勉強～

10月26日（水）、当青年部は「法人の決算と個人の確定申告に向けた節税について」と題した勉強会を開催しました。

講師には、今年4月に河辺畑谷に開業した「尾形昂税理士事務所」税理士の尾形昂氏をお招きし、ご講演いただきました。

法人の決算に関して、固定資産税の軽減措置について説明していただきました。この措置は新品の機械装置に限られたものですが、実際に措置の特例を受けた事例が紹介されると、興味が湧いた部員たちから、質問が飛び交いました。

また、個人の確定申告に向けた節税対策として、生命保険料控除や小規模企業共済掛金控除などの制度について説明していただき、特に“ふるさと納税”の説明の際には、ご自身の経験を紹介するなど、「一度利用してみて」と勧めていました。

短い時間でしたが、有意義な勉強会となりました。

尾形氏の講演を熱心に聞く部員たち

女性部だより

おもてなしの心で地域に元気とにぎわいを！

地区商工会女性部広域交流会にて男鹿市を視察！

男鹿・湖東３町・潟上市・河辺雄和の4つの女性部は、広域交流を通じて仲間づくりの和を広げることで更なる躍進をすることを目的に、毎年「地区女性部広域交流会」を開催しております。

今年度は佐々木睦子部長と佐々木昌子副部長が男鹿市の製材工場や水族館の裏側、ジオサイトなどを見学してまいりました。

●**早口木材株式会社　製材工場**
色艶や香りが良く、自然環境に優しいとニーズが高い天然乾燥丸太の製品工程を見学。

●**男鹿水族館ＧＡＯ**
普段なかなか見ることのない水族館の裏側を見学。人気の秘訣は裏側での徹底した管理、飼育員さんの愛情だと実感しました。

●**館山崎のジオサイト、安全寺の棚田**
自然が生み出す男鹿の地域資源を見学。グリーンタフと呼ばれる火山活動でできた緑色に変色した岩や遠くに海が見える複雑な形をした水田の眺めは人気で、お金をかけなくても人が集まってくるとの事。

地区商工会女性部の活動は他地域の女性部員と交流を深めることができる貴重な機会です。これからも積極的に参加して今後の女性部活動の参考にしていきたいと思っております。

芸術体験をしました！

女性部では今年度より新たなおもてなし活動として「『芸術の里かわべゆうわ』の魅力発信でおもてなし」と題し、部員自らが「芸術の里かわべゆうわ」とのコラボ企画を実施することとしております。

第１弾として、12月13日（火）「アンティークスゆい」のステンドグラスアーティスト熊谷聡さんを講師にお迎えし、ステンドグラス作り体験をしました。

今回作ったのはクリスマスツリーのオーナメント。予めカットして頂いたガラスのパーツに銅製のテープ（コパテープ）を巻き付けてハンダ付けをします。普段あまり使う事のないハンダごてには少々緊張。無心になって創作に没頭していました。

手づくりオーナメントができた皆さんはキラキラしながら「お店に飾りたい！」「孫に見せたい！」と達成感でいっぱいのご様子でした。

女性部ではこれからも、「芸術の里かわべゆうわ」とコラボしながら、地域の魅力を発信して参ります！

商工会の取り組み紹介（10月～12月）

「移動商工会」を開催

本会が実施する事業に対して会員皆様のご意見を取り入れることを目的に「移動商工会」を開催しました。11月25日（金）雄和地区、11月28日（月）河辺地区でそれぞれ開催し、延べ人数では31名の方々からご参加いただきました。会議では上期の事業報告の後、本会が実施している事業について意見交換を行いました。

主な内容としては、例年開催している「行政懇談会」で要望した事項への行政の対応などが質問され、平成29年度の商工会補助金の要望額確保に対する市主幹課の取組が報告されました。

また、消費税軽減税率対策として「消費税の仕組みとインボイス方式」をテーマに尾形税理士による講習会も併せて開催されました。

開会のあいさつを述べる木村会長

本会の支援事例が全国で高評価
―経営支援事例発表全国大会―

標記大会が、全国から約230名の職員が参加し、平成28年12月8日（木）TKPガーデンシティ竹橋（東京都）で開催されました。

全国8ブロックから選出された経営支援事例は、商工会の支援の高さや職員と事業者の信頼関係の深さが伺え、商工会でなければできない支援と審査員からも高く評価されました。

東北ブロック代表として出場した本会の藤田千佳子主査は、最優秀賞には僅差で届かず優秀賞となりましたが、多くの職員から今後実践出来る素晴らしい内容と賞賛の声が寄せられました。

藤田主査の挑戦は、6月10日の秋田県大会から始まり、9月27日の東北大会を経て、今回の全国大会と約半年間の長期戦でした。全国大会出場は、秋田県初であり前例はありません。彼女の努力により全国への道は開かれました。

今後、秋田県の支援力を更に高めるために藤田主査の取り組みを参考にするとともに、藤田主査には、今回の「藤田モデル」をより多くの事業者に実践していただき、成長し続ける「藤田モデル」の構築を強く期待いたします。

発表する藤田主査

表彰状

優秀賞

河辺雄和商工会
藤田千佳子 殿

あなたは経営支援事例発表大会において優秀な成績を収められましたよってここにその栄誉をたたえ表彰します

平成二十八年十二月八日

全国商工会連合会
会長 石澤義文

全国商工会職員協議会
会長 小林久敏

お知らせ

記帳継続指導個別講習会のご案内

商工会では、正しい申告・納税を行っていただくため、平成28年分の確定申告に係る記帳継続指導個別講習会を、下記の通り開催いたしますので是非ご出席ください。

【日程・会場】

開催日	時　間	講　師
平成29年2月23日㈭	午後1時～午後4時まで	税理士
〃　3月　1日㈬	午後1時～午後4時まで	税理士
〃　3月　7日㈫	午後1時～午後4時まで	税理士
〃　3月13日㈪	午後1時～午後4時まで	税理士
会場：河辺雄和商工会本所		

【内　容】

平成28年分に係る決算書及び確定申告書の作成指導

各種表彰

平成28年11月17日NHKホールで開催された、第56回商工会全国大会において、本会青年部をはじめ以下の方々が表彰されました。

誠におめでとうございます。（敬称は省略）

◆中小企業庁長官表彰

○優良青年部：河辺雄和商工会青年部

◆全国連会長表彰

○役員功労者

理事：岡部秋男、戸井田喜美雄

○女性部功労者

女性部長：佐々木睦子

秋田県最低賃金

平成28年10月6日より

時間額 **７１６円** に改正されました。

新会員のご紹介

新しく商工会の会員になられた方々です。どうぞ宜しくお願いします。

・岡部行政書士事務所
（行政書士）
岡部　享
秋田市河辺戸島字本町70

・有限会社　レクト
（建築業）
鎌田良孝
秋田市雄和平尾鳥字中田14―6

・せせらぎ農園
（農産物小売業）
星　容子
秋田市河辺大張野字堤下125―1

・河辺岩見温泉交流センター管理運営協議会
（その他の建物サービス業）
備後正義
秋田市河辺三内字外川原101―1

・Gloria
（翻訳業）
廣瀬香織
秋田市雄和戸賀沢金山沢92―1

・株式会社　スクールファーム河辺
（障害者福祉事業）
曽我祐一
秋田市河辺赤平字小曽根80

・株式会社　Hutt.
（アウトドア用品販売業）
佐藤方晶
秋田市雄和田草川字山崎99―1

・合資会社　シマトータルオフィス
（柔道整復師）
島田　聡
秋田市雄和椿川字山籠49
（空港ターミナルビル2F）

・セブンイレブン秋田仁井田本町店
（コンビニエンスストア）
三浦光紀
秋田市仁井田本町5丁目63

頑張る中小企業を応援します！

当協会では低利な保証制度を多数用意しております。
※金利＋保証料　マル市 1.75%・マル市小口 1.55%
保証協会、最寄りの金融機関、商工会窓口までお気軽にご相談下さい。

秋田県信用保証協会　秋田事業部 TEL：018-863-9016 FAX：018-863-9010